

「チームオレンジとよはし」が発足します ～認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らすために～

令和7年には65歳以上の高齢者の約3割が認知症または軽度認知障害になると推計されている中、認知症の方が尊厳を保持しつつ、希望を持って暮らすことができるよう、本市においては更なる認知症施策の充実を図っていきます。

その一環として、認知症の方やその家族の支援ニーズと支援者をつなぐ「チームオレンジとよはし」が、8月27日の第1回定例会の開催をもって発足します。

1. 「チームオレンジとよはし」の概要

(1) 目的 : 認知症の方や家族が、できる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、本人の希望に沿ったきめ細やかなボランティアを行い、「共生」の地域づくりを推進すること。

(2) メンバー : 27人

7月5日に開催したチームオレンジメンバー養成講座を受講しメンバーとして登録した方

2. 「チームオレンジとよはし」第1回定例会

(1) 日 時 : 令和6年8月27日（火）午後1時30分～2時30分

(2) 会 場 : 総合福祉センター「あいトピア」2階 ボランティア活動室

(3) 参加者 : 「チームオレンジとよはし」のメンバー

(4) 内 容 : 認知症の方や家族の希望を聞き、活動について話し合います。

3. 今後の取組予定

月1回定例会を開催し、活動内容を検討します。具体的には、一緒に外出したり、認知症カフェで一緒に過ごすなどの活動を想定しています。



チームオレンジメンバー養成講座の様子



チームオレンジとよはしの活動のイメージ

問合せ 福祉部長寿介護課 課長補佐 鈴木 (51-2336)



認知症サポーターマスコット「ロバ隊長」